

神奈川県社保協ニュース

神奈川県社会保障推進協議会 【NO. 24-12】 2025年5月29日発行
横浜市中区桜木町3-9 平和と労働会館6F TEL045-201-3900・FAX045-212-5745

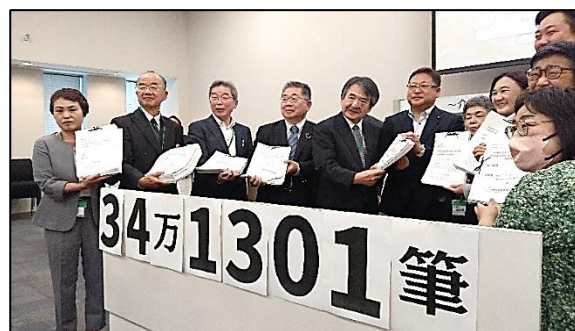
「介護保険の改善を」請願署名 34 万筆国会に提出！！

5月27日、「介護保険制度の改善と介護従事者の処遇改善を求める請願署名提出集会」が衆議院第一議員会館で行われ、会場とオンラインあわせて240人が参加しました。

神奈川からは、社保協と民医連から4人が参加し、紹介議員になっていただいた議員のみなさんに署名を手渡しました。立憲民主党衆議院議員（比例・南関東）の佐々木ナオミさんには直接お渡しすることができました。この日までで介護署名は累計34万1301筆提出し、そのうち神奈川からは約1万1000筆提出しました。紹介議員は109人（共産19、立憲70、社民3、れいわ7、国民6、沖縄2、無所属2）。このうち、神奈川社保協がお願いした紹介議員は15人です。

中央社保協林事務局長は、以下の行動提起をしました。

- ① 今国会での介護請願署名の採択と野党提出の介護2法案の成立をめざそう
- ② 全国の自治体意見書採択は290本（神奈川県は5自治体）をさらに広げよう
- ③ 介護制度改善を7月3日公示7月20日投票（予定）でたたかわれる参議院選挙の争点に押し上げよう



署名を受取る佐々木ナオミ議員

5.21 神奈川国会行動 110 人参加!!

5月21日、建設労連、神奈川土建、民医連、年金者組合など11団体110人の参加で神奈川国会行動を実施しました。

志位和夫さん（日本共産党衆議院議員）が国会情勢報告。志位さんは、「消費税問題が国政の大争点となると同時に、その財源をどう作るかが焦点になっている」と指摘。「担税力のある大企業にふさわしい負担を求め、それを消費税減税の財源に

せよと迫っていこう」と訴えました。また、「トランプ関税への対応で、巨大自動車メーカーが下請けや労働者に犠牲を転嫁する動きが出ている」、「雇用と営業を守るためのたたかいを呼びかける」とともに、「日本政府に対して対米交渉で不当な圧力に屈せず撤回を求めるたたかいが重要になっている」と強調しました。

集会では各分野の要求と運動を交流しました。神商連の吉田事務局長は、「求め続けた消費税減税が参議院選挙の争点になっていることはうれしいし、今ががんばりどき」、一方で「それだけ中小企業の営業と国民の生活が厳しいことの表れだ」と指摘しました。埼玉県議会でインボイス制度の廃止についての意見書が可決されたことを挙げ、「神奈川県議会でも採択するよう働きかけていく」と決意表明しました。

その後、参加者で手分けして、地元国会議員の議員事務所を訪問し、診療報酬・介護報酬の引き上げなど計8種類の要請書を届け、要請しました。

次回の神奈川国会行動は、6月11日（水）10時から衆議院第二議員会館第1会議室で行われます。



署名を受取る志位和夫議員

5.16「なくすな保険証」伊勢佐木町宣伝、署名 53 筆！！

5月16日、なくすな保険証！神奈川県連絡会は、伊勢佐木町有隣堂前で宣伝・署名行動を実施。5団体17人（うち開業医2人）が参加しました。午後2時からの炎天下の宣伝行動で、通行している人もまばらでしたが、チラシ・ポケットティッシュ500枚を配布し、新署名「従来の健康保険証を使い続けられるようにしてください」53筆集約しました。

市民からは、「マイナカード（保険証）は持っているが、持ち歩きたくない。できればいまの保険証をそのまま使い続けたい」「なんで政府はこんなひどいことをするのか。保険証をなくす必要はない」「保険証を今と変わらず使えるようにしてほしい」の声。多くの人との対話は途切れることなく続き、自ら署名台に来て署名していく人が何人もいました。今回の行動での特徴は、制服を着た高校生など若い人が数多く署名してくれたことです。

連絡会は、一番被保険者が多い協会けんぽと組合健保の保険証の有効期限が12月1日なので、11月末まで「保険証の復活」と「資格確認書の全員交付」の要求で運動を続けることとしています。

次回は、6月26日（木）14:00～15:00 伊勢佐木町有隣堂前で実施予定。多くの参加をお待ちしています。



高校生も署名してくれました

時給上がっても、追いつかない！！

消費税廃止県各界連絡会は、5月26日に伊勢佐木町商店街で消費税減税・インボイス廃止を求める請願署名の定例宣伝行動をおこないました。8団体21人が参加し、59人分の署名を集め、550の宣伝物セット（チラシ+ティッシュ）を配布しました。

この日は消費税に関するシール投票にもチャレンジし、「税率どうあったらいい？」などと対話しながら、署名への協力を訴えました。暮らしが大変で「消費税はなくしてもらいたい」、「時給が上がっても物価高に追いつかない」、「ものが高すぎる。減税しかない」など、税金に対する怒りがこみあげていました。消費税に関するシール投票では、ふさわしい消費税率は「5%」11票、「食料品ゼロ」12票、「廃止」12票。財源に関しては、「大企業・富裕層の応分負担」が圧倒的に多く24票でした。次回の宣伝行動は、6月24日（火）14:00～伊勢佐木町有隣堂前。

6月の税と社会保障一体改革反対全県一斉宣伝行動は県内40ヶ所以上でチラシを配り、消費税減税とインボイス廃止署名、「従来の健康保険証を使い続けられるようにしてください」署名の取り組みを行います。西湘キャラバンは、6月17日と6月18日に実施予定。＜消費税廃止各界連・運動推進ニュースより転載＞

消費税廃止各界連宣伝行動



TOPICS

- ◆ 5.1 神奈川県・横浜メーデー1100人参加。県内9カ所で開催。
- ◆ 5.3 県民のつどい（憲法集会）約380人参加。
- ◆ 神奈川県内の平和行進は、5月7日から19日の13日間行われた。多くの人が参加し、県内の全市町村・区地域での行進が実施されました。
- ◆ 5.9 神奈川高齢期のつどい in 鶴見を開催し、280人超の参加。記念講演は、関西学院大学の富田宏治教授による「ポスト自公政治をどう展望するか―「分断」に抗して「包摂」の政治を―。



平和行進 東京からの引継ぎ集会

横浜市長選勝利、要求前進めざす方針確認!!

横浜市社保協総会

横浜市社保協は5月24日、横浜市従会館で定期総会を開き、31名が参加しました。

＜学習～横浜市政の現状と今後の展望＞

総会前半は、8月3日投票で横浜市長選挙が予定されていることもあり、「横浜市政の現状と今後の展望」について、自治労連書記長の政村修さんから講演を受けました。

カジノ誘致反対の運動から、共同を広げ選挙戦を闘うなかで山中市長を誕生させ、その後カジノ誘致を撤回することをはじめ公約を前に進め、市民要求が前進してきた。8月3日投票の市長選挙に向けては、自民党や経済界の動きもあり予断を許さない状況があるが、山中市長が市民の声を聞く姿勢を堅持すれば応援に値するとし、要求運動を広げ私たちの望む住民自治にもつづく市民本位の市政・市長を誕生させようと呼びかけられました。

＜総会～2025年度予算で市民要求が大きく前進＞

総会では、山中市長のもとで3つのゼロはじめ、市民要求が実現したことは、これまでの市政ではなかった大きな前進として評価できること、さらに横浜市の2025年度予算で示された、敬老パスと地域交通の整備、充実が画期的と評価。横浜市に向けた要求実現の取り組み、国の公費投入による社会保障の充実を目指す取り組み方針などが提案されました。

＜討論～高齢者の生活・健康に好影響＞

討論では、「敬老パス関連制度の拡充や新設される補聴器購入費助成は、高齢化の中で、認知症対策や介護予防の点でもとても良い取り組みだ。」「児童相談所の職員が増員されていることは良いが定着や育成に課題がある、社会保障制度全体を公的責任で充実させることが、市民、職場の環境を改善することに繋がると思うので、今後も運動にかかわって行きたい」との決意も語られました。＜横浜市社保協・佐藤長世事務局長より＞



＜6月の主な行動・会議日程＞

- 6月3日(火) 全県一斉宣伝行動宣伝物送付作業 13:00 神商連
- 6月4日(水) 中央社保協運営委員会・介護障害部会 10:30 医療労働会館+(ZOOM)
消費税ネット世話人会&事務局会議 18:30 保険医協会+(ZOOM)
- 6月6日(金) 県社保協第12回幹事会 14:00 保険医協会会議室+(ZOOM)
- 6月8日(日) 神奈川県建設労連定期大会 ワークピア横浜
- 6月10日(火) 神奈川生存権裁判を支える会幹事会 10:00 横浜平和と労働会館 7F 会議室
- 6月11日(水) 神奈川国会行動 10:00 衆議院第二議員会館第1会議室
ノースドック米軍配備反対国会内集会 14:00 衆議院第二議員会館第3会議室
- 6月13日(金) 消費税減税・インボイス廃止陳情の県議会提出 11:45 県庁新庁舎ロビー集合
- 6月14日(土) 神奈川県社保協 2025年度総会 13:00 建設プラザ 4F 会議室+(ZOOM)
- 6月15日(日) 神商連第68回総会 10:00 神商連会館 4F 会議室
保険医協会定時総会・懇親会 18:00 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ
- 6月16日(月) 消費税廃止各界連総会 14:00 神商連会館 4F 会議室
- 6月17日(火) 全県一斉宣伝行動・西湘地域キャラバン① 8:50 建設プラザ駐車場集合
- 6月18日(水) 全県一斉宣伝行動・西湘地域キャラバン② 8:50 建設プラザ駐車場集合
- 6月21日(土) 西湘母親大会 13:00 小田原市生涯学習センターけやき 2F 大会議室
- 6月24日(火) 高齢期運動連絡会幹事会 14:00 年金者組合会議室
消費税廃止各界連宣伝行動 14:00 伊勢佐木町有隣堂前
- 6月26日(木) 国民大運動実行委員会世話人団体会議 9:00 平労会館 4F 会議室+(ZOOM)
平塚社保協幹事会 10:00 医療生協かながわ平塚診療所会議室
なくすな保険証! 神奈川県連絡会宣伝署名行動 14:00 伊勢佐木町有隣堂前
- 6月27日(金) 神奈川生存権裁判控訴審口頭弁論 14:00 東京高裁
- 6月29日(日) 鎌倉市社保協総会 10:00 鎌倉市生涯学習センターきらら
戦争いらない! NO WAR パレード 14:00 桜木町駅前
- 6月30日(月) 県民要求連絡会代表委員会 17:30 県神商連会館 4F 会議室+(ZOOM)

女性の貧困と公的年金加入 ～ひとり親の調査から～



よしなか としこ

＜講師＞ **吉中 季子** さん

神奈川県立保健福祉大学
保健福祉学部社会福祉学科准教授

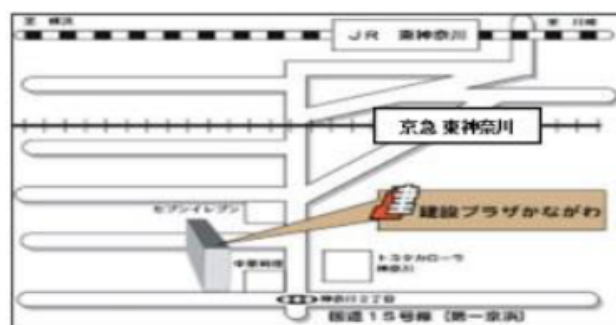
2025 年度の神奈川県社保協総会は、7 月の参議院選挙の直前の
6 月 14 日(土)に開催します。

総会前半の「学習講演」は、吉中季子さん(神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科准教授)に、「女性の貧困と公的年金加入～ひとり親の調査から～」の題でお話をいただきます。吉中さんは、NPO 法人女性サポートあじーる代表理事でもあり、女性と子どもの貧困問題の調査・研究をされています。学習講演と総会をとおして、石破内閣の大軍拡と大増税、くらしと社会保障の改悪の道をストップさせる国民的運動への確信と展望をつかむ場にします。

時 6 月 14 日 (土)

★13:00～14:30 学習講演

★14:45～16:30 県社保協総会



所 建設プラザかながわ 4 階会議室 + ZOOM 視聴

ZOOM 視聴・接続情報

<https://x.gd/QwSy>



ZOOM 視聴される方は、当日
接続してください。講演レジュ
メ・資料を前日までにホームペ
ージにアップします。

- J R「東神奈川駅」下車徒歩 5 分
- 京急「東神奈川駅」下車徒歩 5 分

神奈川県社会保障推進協議会

〒231-0062 横浜市中区桜木町 3-9

☎045-201-3900 FAX045-212-5745

info@kanagawa-shahokyou.jp

<https://kanagawa-shahokyou.jp>